

## 「JFA ミッション2019-2022」に基づく『キッズ事業』の進め方について

JFAは「JFAの目標2030」を達成するため成功要因を8つの領域に整理。

2018年と2022年の普及目標と、強化目標の達成に向けた2015年～2022年の重点的な事業・施策として、これらの成功要因を具現するための「JFAミッション2015-2022」を定めた。

これは、2004年策定の11のプレジデント・ミッション（旧キャプテンズ・ミッション）の内容も継承。

【普及】 Mission1（M1）．普及施策の推進（JFA グラスルーツ宣言）

【強化】 Mission4（M4）．育成環境の充実

### 1. キッズ年代の取り組み分担

#### 【M1】

- ① U-6は、東京都サッカー協会キッズ委員会が事業を実施
- ② U-7～U-9は、少年連盟が事業を実施

#### 【M4】

- ① U-10の強化事業は、少年連盟が実施

### 2. 少年連盟主催・主管の2019キッズ事業

- ① M1 駒沢／味スタ・フェスティバル 駒沢陸上、味スタ 各1回／年開催
- ② M1 U-7～U-9キッズフェスティバル ブロックが主催 各2回以上／年開催
- ③ M4 U-10キッズエリートプログラム 4会場で分散開催 各1回／年開催

### 3. 事業内容（案）

- ① 駒沢／味スタ・フェスティバル : 従来通り
- ② U-7～U-9キッズフェスティバル: U7～U9全チームが参加できるよう工夫（何年間で一巡するなど）をする。
- ③ U-10キッズエリートプログラム : U-10を対象として交流試合の形式で実施

### 4. 事業運営

- ① 駒沢／味スタ・フェスティバル
  - ・総括管理 : 普及部
  - ・会場運営 : ブロック委員長、ブロック役員
- ② U-7～U-9キッズフェスティバル
  - ・総括管理 : 普及部
  - ・クリニック: 東京技術、少年連盟技術、ブロック技術
  - ・会場運営 : ブロック委員長、ブロック役員
- ③ U-10キッズエリートプログラム
  - ・総括管理 : 普及部
  - ・クリニック: 東京技術、少年連盟技術、ブロック技術
  - ・会場運営 : ブロック委員長、ブロック役員

### 5. 引用

- ① JFA中期計画 [http://www.jfa.jp/about\\_jfa/plan/](http://www.jfa.jp/about_jfa/plan/)
- ② JFA中期計画pdf [http://www.jfa.jp/about\\_jfa/plan/JFA\\_plan2015\\_2022.pdf](http://www.jfa.jp/about_jfa/plan/JFA_plan2015_2022.pdf)